

2024年度 日本学生支援機構貸与奨学金 返還及び貸与終了時における手続きについて

学生生活課



郵送による交付物について

■ 返還確認票

自分の名前が記載されていますか？

■ 返還のてびき【ダイジェスト版】（一冊）

■ 「返還手続きについて」（大学作成）

※大学院生で第一種奨学生のみ

- ・業績優秀者 返還免除申請のご案内
- ・業績優秀者 返還免除事前登録書

返還確認票の内容確認

印字内容に間違いはありませんか？

住所や氏名など**訂正・変更がある**場合



スカラネット・パーソナルで
“ 卒業後 ”に変更する。

スカラネット・パーソナルの活用

登録内容や奨学金の返還状況を確認できます。
また、繰上返還や減額返還の申込、転居等の
届出もできます。

詳しくは返還のてびき（詳細版 P.40）を参照
してください。

現在登録しているユーザーID・パスワード・奨学生番号
を今後も使用します。

■満期日までの借用金額で
作成されています。

■ 第二種奨学金の方

【返還の条件（目安）】

→上限利率の年3.0%で算出

※返還確認票の左下に、直近の
利率で算出された返還金額が
記載されています。

実際の利率は貸与終了後に
自身で確認してください。

利率の算定方法の変更について

- 利率算定方法は 2 種類あります。
利率算定方法は貸与が終了すると変更できません。

- 利率固定方式
(貸与終了時点の利率で固定)
- 利率見直し方式
(利率を返還期間中に見直す)

利率の算定方法の変更について-2

■ 利率の算定方法を変更したい人は

12月2日（月）までに

「第二種奨学金『利率の算定方法』変更届」を
学生生活課に提出してください。

機関保証の場合、本人署名が必要です。

人的保証の場合、本人署名に加え、
**連帯保証人・保証人双方の署名捺印・印鑑登録
証明書**が必要です。

リレー口座の加入について

奨学金の返還は、口座振替（引落とし）です。

スカラネット・パーソナルから口座振替（リレー口座）の加入手続きを行ってください。

- ・11月22日（金）までに実施してください。
- ・各種手続画面の「**2.振替用口座（リレー口座）登録・変更申込の手続きについて**」から手続きしてください。
- ・**奨学生本人名義の口座のみ**申込可能です。

リレー口座の加入について-2

以下1.2の場合はスカラネット・パーソナルで手続きできません。
『口座振替（リレー口座）加入申込書【窓口用】』を使用し、
金融機関の窓口で手続きを行ってください。

1.スカラネット・パーソナルから申込ができない金融機関の場合
(三菱UFJ銀行、信用組合、信託銀行など)

2.奨学生本人名義以外の口座（家族の口座など）からの返還
を希望する場合

申込書は、学生生活課の窓口か機構のウェブサイト
「口座振替（リレー口座）への加入・変更」で請求してください。

奨学金返還が滞ったら

■ 返還のてびき（詳細版） P.30-

債権回収会社が督促を行います。

本人だけでなく、**連帯保証人・保証人へも**
督促され、最終的に返還残額の一括返済
が求められます。

3ヶ月以上延滞すると、個人情報情報機関
に個人情報登録されます。

返還が困難になったら

- 返還のてびき（詳細版） P.24-27
- 経済困難、失業、傷病、災害等で返還できない場合、2つの救済制度があります。
どちらとも、返還総額は変わりません。
 - ・減額返還（返還月額を最大1/4に減らす）
 - ・返還期限猶予（返還期限を先送りする）

繰上返還・一括返還について

■ 返還のてびき（詳細版） P.36-

スカラネット・パーソナルから申し込みます。

※第二種の貸与者・・・在学中に繰上返還した額に利息は発生しません。

2025年3月に満期貸与終了する奨学金を在学中に繰上げで返還する場合は、下記の期間に手続きを行ってください。

2025年3月1日（土）午前8時 ～
2025年3月14日（金）午前1時

繰上返還・一括返還について-2

■ 返還のてびき（詳細版） P.36-

※リレー口座の加入が完了していないと、
繰上返還はできません。

※スカラネット・パーソナルが利用できない場合、
郵送で申し込んでください。

郵送の詳細は、申込期間を含めJASSOの
ウェブサイトを参照してください。

卒業後の奨学金に関する問合せ

日本学生支援機構と直接やりとり

奨学金相談センター 0570-666-301

問い合わせには奨学生番号が必要です。

※返還確認票の内容に変更が生じた場合（住所変更など）は、必ず届け出てください。

※各種届出の提出方法は、「返還のてびき（詳細版）」裏表紙を確認ください。

引き続き在学する方（大学院進学・留年）

■ 返還のてびき（詳細版） P.23

2025年4月に スカラネット・パーソナルから
「在学猶予願」を提出してください。

※留年の場合、在学猶予は一年のみ有効

※他大学院進学者は進学先の奨学金担当
部署の指示に従うこと

大学院生で第一種奨学金貸与者のみ

以後は返還免除制度についての説明です。

大学院生で第一種奨学金貸与者のみ

特に優れた業績による返還免除について

■ 返還のてびき（詳細版） P.29

大学院で第一種奨学金の貸与を受けた学生で、貸与期間中に**優れた業績を挙げたと日本学生支援機構が認定**した場合、奨学金の全額または半額の返還が免除される

特に優れた業績による返還免除

対象者：2024年度中に貸与終了する者

貸与終了時に在学している課程で、特に優れた業績を挙げたことが必要

今年度で貸与が終了する人だけでなく、
今年度中に奨学金を辞退した人も対象

特に優れた業績による返還免除

2023年度の認定結果

		前期課程	後期課程	専門職学位課程
制度対象者		2 1 4	1 7	1 6
申請者		1 2 7	1 0	6
認定者	全額免除	2 2	2	2
	半額免除	4 2	4	3
	合計	6 4	6	5

特に優れた業績による返還免除

具体的な評価項目はJASSO貸与奨学規程に記載されています。

選考に関しては各研究科に
問い合わせてください。

★本学では各研究科が選考細則を設けており、その基準で推薦者を決定しています。

返還免除の申請希望者は、所属研究科の選考細則を必ず確認してください。

選考細則は11月15日から学生生活課の窓口および研究科事務室で閲覧可能です。

特に優れた業績による返還免除

申請に関する手続き日程は「業績優秀者返還免除申請のご案内」を参照してください。

★申請期間は **12月23日～1月10日**
(事務室開室日に限る) 事後申請は受け付けません。

申請書類は、**12月23日(予定)以降、大学のウェブサイトから**ダウンロード・印刷してご準備ください

■ 特に優れた業績を証明する資料として修士論文を提出する場合、修士論文の提出期間は申請書とは別途指定されています。

特に優れた業績による返還免除

申請後の日程

★ 4月下旬・・・

大学から日本学生支援機構への推薦者が決定

※推薦の可否は、申請者全員へ郵送します。

★ 7月下旬・・・

日本学生支援機構から本人宛に直接郵送で
結果通知

特に優れた業績による返還免除

「業績優秀者返還免除事前登録書」の 提出について

第一種奨学金貸与者は、
全員提出（郵送可）してください。

提出締切：11月22日（金）

※迷っている人は、「申請する予定です」
に○をつけてください。